

日本ナレッジスペース株式会社

北海道委託事業「ヘルスケア関連サービス参入促進研修会」にて 当社 総務部人事課 久保佑介が事例登壇いたしました

～「健康経営×福利厚生」70種超のメニュー導入と外部サービス活用の実践事例を提示し、参加企業から高い関心～

日本ナレッジスペース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：松岡竜邦）は、令和8年度北海道委託事業（事務局：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）である「ヘルスケア関連サービス参入促進研修会」（2026年9月7日開催）において、当社 総務部人事課兼東京1部部長代理の久保佑介が事例報告の講師として登壇いたしましたことをお知らせいたします。

当日は、IT企業としての「健康経営×福利厚生」の一体的な推進事例や、70種を超える福利厚生メニューの導入プロセス、外部ヘルスケアサービス選定における工夫や視点について講演を行い、道内企業の皆様より大変高い評価と関心をいただきました。

■ 研修会登壇の背景と目的

北海道では、道内企業における従業員の健康課題解決や健康増進に寄与するため、デジタル技術等を活用したヘルスケア関連サービスの開発・参入促進および販路拡大を支援する「ヘルスケア関連サービス開発・販路拡大推進事業」を展開しています。

その一環として開催された本研修会は、「企業の健康経営×福利厚生の充実につながるサービス」をテーマに、新規参入やサービス開発を検討する企業等を対象として実施されました。当社は「健康経営優良法人（ブライト500）」4年連続認定や「ホワイト企業プラチナ」2年連続認定など、先進的な健康支援・福利厚生の実績を有することから、北海道および事務局である株式会社北海道二十一世紀総合研究所よりご依頼を受け、全国の先駆的事例として登壇する運びとなりました。

■ 講演内容：「70種の福利厚生メニューを導入！“社員ファースト”に向けた取組み」

当日の事例紹介において、当社登壇者の久保佑介は「健康経営×福利厚生 JKSの事例～70種の福利厚生メニューを導入！“社員ファースト”に向けた取組み～」と題し、オンラインにてプレゼンテーションを行いました。

IT業界における長時間労働や高ストレス、高い離職率といった構造的課題に対し、当社が経営戦略の中核に健康経営を位置づけ、どのように課題解決へ繋げてきたかを具体的に解説いたしました。

久保佑介の講演における主な発表トピックス

- **経営理念と推進体制**：代表自らが健康経営エキスパートアドバイザー資格を取得し、週単位の残業チェック体制（月平均残業時間7.5時間・中央値4.5時間）で早期是正を図る取り組み。
- **科学的アプローチによる睡眠支援**：医療グレードのウェアラブルデバイスで睡眠障害を検知する「睡眠解明メディカル制度」、全額会社負担の「オーダーメイド枕（じぶんまくら）プレゼント制度」、睡眠外来通院補助の一通貫支援。
- **「食のフルコース」と多様な生活支援**：農林水産省「食育実践優良法人2026」認定を受けた食事支援、低用量ピル補助、遺伝子検査、奨学金代理返還、長期障害所得補償保険（GLTD）など、医療・予防・生活の5領域で70種超を体系化。
- **定量的成果の創出**：男性育休取得率100%（2026年3月時点）、年間採用応募数1,400～1,500件の獲得など、健康経営が企業成長・採用力強化に直結している実証成果。
- **外部サービス活用の3つの選定基準**：サービス導入時における「①社員のリアルな課題に直結しているか」「②利用のハードルが低いか」「③継続利用できる仕組みか」という顧客（企業側）視点での選定ポイントや実践的な考え方をご紹介します。

■ 参加企業・事務局からの反響

専門家による基調講演（株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長 西根英一氏）に続き行われた当社の事例報告に対し、参加した道内事業者や事務局から非常に大きな反響が寄せられました。

事務局（株式会社北海道二十一世紀総合研究所）からのコメント（抜粋）：

「御社の取り組みについて『ここまで実施しているのか』とあらためて驚きました。外部サービスの導入ポイントについても整理してお話しいただき、参加された事業者の方々も大変参考になっている様子でした」

参加企業からは、自社サービスの企業向け提案や福利厚生充実に関する具体的な意見交換の申し出が寄せられるなど、ヘルスケアサービスの開発・導入に向けた非常に有意義な機会となりました。

■ 今後の展望

日本ナレッジスペース株式会社は、「働く人の健康は、まさに経営によって創造される未来である」という理念のもと、今後も社員一人ひとりの健康と働きやすさを追求する手厚い環境づくりを継続してまいります。また、今回のような自治体や地域社会との連携・情報発信を通じ、ヘルスケア産業の発展や「こどもまんなか社会」の実現、持続可能な社会への貢献に積極的に取り組んでまいります。

「ヘルスケア関連サービス参入促進研修会」開催・登壇概要

日時	2026年9月7日（月）14:30～17:00
主催 / 事務局	【主催】北海道（令和8年度ヘルスケア関連サービス開発・販路拡大推進事業） 【事務局】株式会社北海道二十一世紀総合研究所
会場	札幌駅前ビジネススペース（対面）および オンライン・オンデマンド配信
参加対象	北海道内において企業向けヘルスケアサービス開発や販路開拓等に課題を有する企業等
プログラム構成	1. 事業説明（事務局：21総研 取締役調査研究部長 河原岳郎氏） 2. 講義：「企業に選ばれる“生産性向上”に繋がるヘルスケアサービスの開発・展開ポイント」（講師：株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長 西根英一氏） 3. 事例紹介：「70種の福利厚生メニューを導入。生産性向上に向けた取組」（報告者：日本ナレッジスペース株式会社 総務部人事課 久保佑介） 4. 質疑応答・ワークショップ案内・名刺交換

日本ナレッジスペース株式会社 会社概要

会社名	日本ナレッジスペース株式会社
代表者	代表取締役 松岡 竜邦
所在地	【東京本社】〒105-0004 東京都港区新橋6丁目20-1 ル・グラシエルBLDG.1 3F 【大阪支社】〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満2丁目6-8 堂島ビルディング6F
設立 / 資本金	2014年4月 / 1億円（2026年6月増資）
事業内容	システム開発（Web・オープン系/組み込み・制御系）、インフラ開発、AI・IoT開発
主な認定・受賞	健康経営優良法人（ブライツ500）4年連続認定 / ホワイト企業プラチナ 2年連続認定 / Women's Empowerment Award 2026 中小企業部門【大賞】 / 農林水産省 食育実践優良法人 2026 認定 / こども家庭庁「こどもまんなか応援サポーター」登録
URL	https://www.jpn-ks.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ナレッジスペース株式会社 総務部人事課（担当：久保）

TEL：03-6689-8174 / FAX：03-6689-8176

E-mail：jinji@jpn-ks.co.jp

コーポレートサイト：https://www.jpn-ks.co.jp/